

これからフードドライブに 取り組む方へ



大田区社会福祉協議会

おおた地域共生ボランティアセンター

フードドライブ事業とは？

本事業は、誰もが、今すぐに始められる地域への貢献活動です。地域の方から使用しないご家庭の食料を集めて、食料を必要としていることも食堂や福祉施設等に寄付する活動のことです。

■主な寄付食料:

・常温保存ができる食料(あくまで参考)

※パックご飯・精米、パスタ、調味料、インスタント・レトルト食品、食料・果物の缶詰、お茶等の嗜好品、菓子類、乾物、乳幼児食品等

《受け取れない食料》

- ・包装や外装が破損しているもの
- ・生鮮食品のもの
- ・開封済みのもの
- ・賞味期限が2か月以内のもの
- ・アルコール類
- ・ダイエット食品や栄養補助食品

■寄付場所(常設):

- ・大田区社会福祉協議会 社会福祉センタービル5階窓口(西蒲田 7-49-2)

■寄付にあたっての留意点

- ・集めた食料は、社協窓口へ持ち込み又は郵送でお送りください。

フードドライブの取組み例

《常設型・店舗内》

店舗内に、常設のフードドライブコーナーを設置し、地域住民を対象に食料を集め、社協へ納品。

例)ファミリーマート:池上徳持店、南馬込六丁目店 グルメシティ糀谷店
マルエツ:蒲田店、新糀谷店 ピーコックストア:石川台店

《社内フードドライブ》

- ・社内で、社員から、食料の寄付を募り、社協へ納品。(不定期)

例)日本航空、明治安田生命、荏原製作所、東京海上日動ファイナンス

《イベント型》

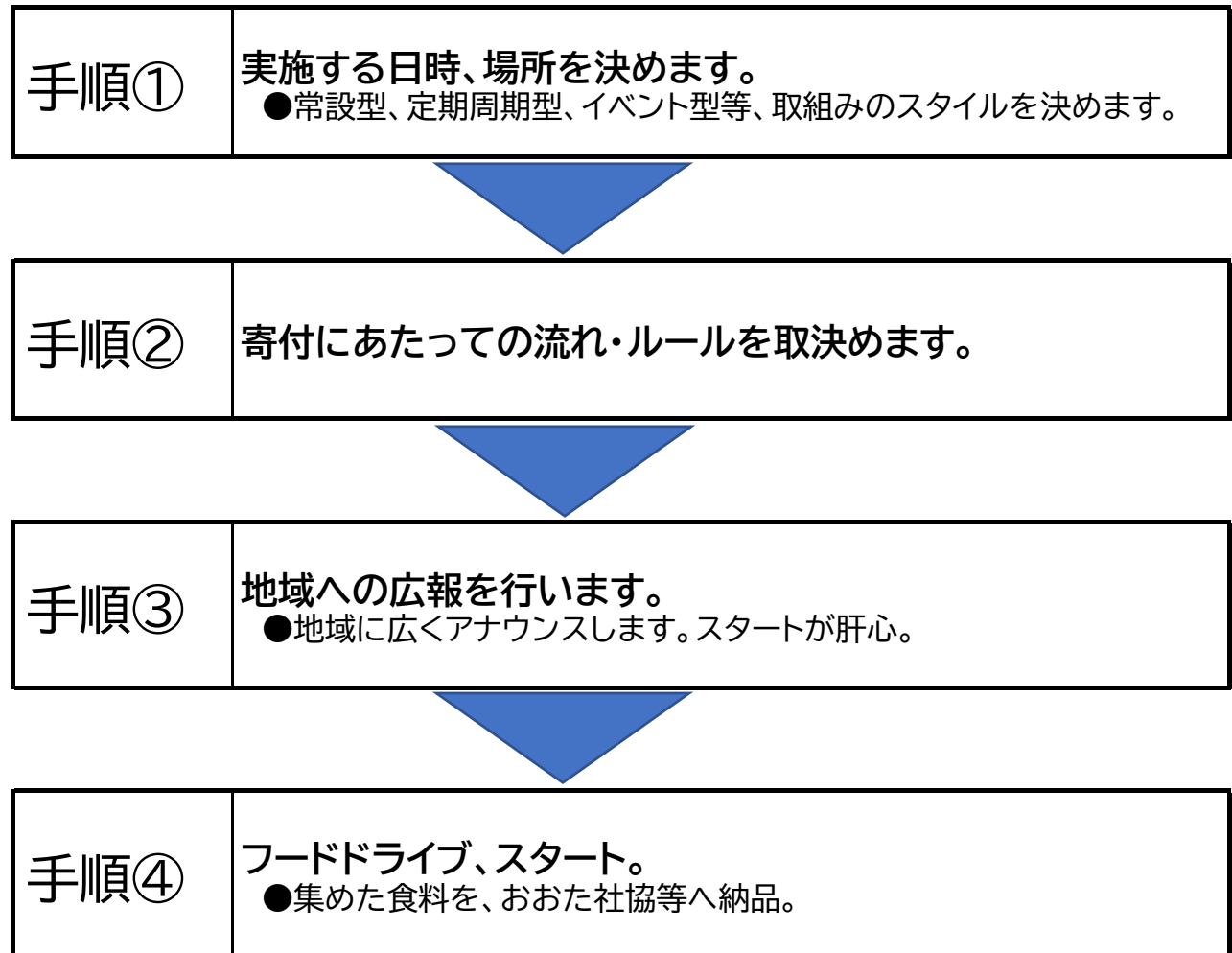
フードドライブコーナーを特設し、来客者を中心に、食料を募り、期間限定で実施。

例)グランデュオ蒲田店、おいで通り糀谷商店会の「おいで大市」

■実施にあたっての流れ

フードドライブの流れ

ボランティアセンターでは、お預かりした食品・食材を地域の施設等に配布しています。



■取組みにあたってのサポート:

- ①物品等の貸出
 - ・食料を集める際に必要な折り畳みコンテナやのぼり旗の貸出等
- ②広報の協力
 - ・当会のホームページでの紹介や情報誌への掲載
- ③実績報告
 - ・必要に応じ、納品後に、数量等を計測し、実績報告をします。



おおた社協 食の支援

★地域・家庭のフードドライブ



【地域でのフードドライブイベント】

★企業・団体の地域貢献



【㈱日本航空】



【㈱荏原製作所】



【明治安田生命保険㈱】

地域のフードドライブ 回収拠点



★食料の仕分けボランティア



■こども食堂へ
食料提供

■ひとり親家庭等へ
直接食料配布

■フードパントリー
拠点へ食料支給

こども食堂



ほほえみごはん(社協)



★食料を届ける ボランティア



フードパントリー拠点 社会福祉法人施設、教会施設等

『食』と『つながり』を必要とされる方



おおた社協の持つネットワークと仕組みを生かし、確実に必要な方に『食』と『思い』をお届けします。

参考:SDGSとフードドライブ

今すぐできる① フードドライブ

日本の食品ロスは、年間 643 万トン。
世界でもトップクラス。

日本国民一人あたりに換算すると、
毎日お茶碗 1 杯分のご飯を無駄に
捨てているということになります。

フードドライブは、家庭にある食べきれ
ない食品などを持ち寄り、食の支援が
必要な方や子ども食堂等に寄付をする
活動のことです。

「もったいない」を「ありがとう」に
実践してみませんか？

※おおた社協へ食料の寄付をお持ちする
際は、事前にご連絡・ご相談ください。



1 貧困をなくそう



2 飢餓をゼロに



3 すべての人に
健康と福祉を

区内2か所のファミリーマートで フードドライブをスタート!!



ファミリーマート大田池上徳持店様および大田南馬込
六丁目店様のご協力により、フードドライブがより身
近になりました。お預かりした皆さまの食料は、おおた
社協を通じて支援が必要な方々にお届けします。